

標野

春 耕 夏 耘 秋 收 冬 藏

天明伍 郭祥

為業當陽 陸之權受



巴乃巴... 江州縣... 劉晉... 五千... 有名... 考外

備忘記 秘笈

服部文庫
4 17
2137
11



117
12137
11

何後三胞封

子元氏海坊は時いぬの子いふ大子いぬ

小まきを前漢此司うおぬ

おぬ父母もありて大子せくはけいなる

あつゆふ今子身やあつゆふをいぬぬの子

詩理抑の多し終机一筆自くう鄭玄ほ云右邊流

〇琴力いし十子一二年十二月間とくく入るる

〇ちうけいしと山とるるとちうけい又堅自戒の徳

〇指する麻字麻呂二分の字古書多用麻呂

持三子今在る

〇師んくくくちうけい仙洞使し云女院使し

別せんくくくの事且女院使し師地をり母

仙回使と云ふ事三月廿九日三月廿日
乃嶽勅使仲山孫子大

納言之孫大納言仲山孫子大納言之孫

大納言仲山孫子大納言之孫

仲山孫子大納言之孫

仲山孫子大納言之孫

仲山孫子大納言之孫

仲山孫子大納言之孫

○正新町公明之洞院住大納言之孫

安永中仲山孫子大納言之孫

仲山孫子大納言之孫

仲山孫子大納言之孫

仲山孫子大納言之孫

何某之孫大納言之孫

何某之孫大納言之孫

何某之孫大納言之孫

何某之孫大納言之孫

何某之孫大納言之孫

何某之孫大納言之孫

何某之孫大納言之孫

何某之孫大納言之孫

何某之孫大納言之孫

何某之孫大納言之孫

何某之孫大納言之孫

何某之孫大納言之孫

○ 初言申すはまのは秘を極まじ物も存能く其言事共一なる
大抵其の今あるよりすよ事後るの極まりある事共
ありといひの浦の極まりある事共一なる
よと大僧人の言事といひ極大はよ事共一なる
こといひの言事共ある事共一なる
事共中の言事共ある事共一なる
事共中の言事共ある事共一なる
事共中の言事共ある事共一なる

○ 初言申すはまのは秘を極まじ物も存能く其言事共一なる
大抵其の今あるよりすよ事後るの極まりある事共
ありといひの浦の極まりある事共一なる
よと大僧人の言事といひ極大はよ事共一なる
こといひの言事共ある事共一なる
事共中の言事共ある事共一なる
事共中の言事共ある事共一なる
事共中の言事共ある事共一なる

本草綱目 卷之...

菜菔の製法は神農本草經に記され、その味は甘く、肺の病を治すに効く。

黄白の菜菔は、今もよく見られるが、昔はもっと大きかった。口決りも異なる。

麴未同

性温

丁子

唐椒

丁子水

九月廿五日置

麴未同

性温

丁子

唐椒

丁子水

九月廿五日置

水陰部... 麴... 性温... 丁子... 唐椒... 丁子水... 九月廿五日置... 麴... 性温... 丁子... 唐椒... 丁子水... 九月廿五日置...



